

あいちグローバルプランの目標達成状況

下記の表は、あいちグローバルプランにおいて、国際化推進の目安となる数値または項目として設定した14のプランの目標項目について、2010年度末の目標達成の状況を示したものです。

目標 1 世界に広がる豊かな交流の推進						
プランの目標項目		プラン策定時の状況 (基準年(度))	目 標 (目標年(度))	2010年度末の状況	所管部局	
1	数値	外国人来訪者数	約70万人 (2006年)	年間100万人 (2010年)	約94万人	産業労働部
2	数値	アジア等との経済パートナーシップづくり	---	3地域程度 (2015年)	2地域 (中国江蘇省、ベトナム)	産業労働部
3	項目	国際芸術祭(あいちトリエンナーレ)の定期的開催	---	2010年から	2010年開催	県民生活部

注1 外国人来訪者数=訪日外客数(※1)×愛知県訪問率(※2)。(※1、2とも日本政府観光局発表暦年値)

目標 2 世界とつながるグローバル・プラットフォームあいちづくり						
プランの目標項目		プラン策定時の状況 (基準年(度))	目 標 (目標年(度))	2010年度末の状況	所管部局	
4	項目	COP10の誘致・開催	---	2010年	2010年開催	環境部
5	項目	APEC主要会合の誘致・開催	---	2010年	(誘致実現せず)	産業労働部
6	数値	人と自然の共生国際フォーラム参加者(累計)	---	4,500人 (2015年)	2,000人 (2007-2010年度累計)	農林水産部

注2 同フォーラムは、2007年度から開催し、2015年度までの9年間で累計参加者4,500人(年平均500人)を目標

目標 3 世界に輝く産業づくり						
プランの目標項目		プラン策定時の状況 (基準年(度))	目 標 (目標年(度))	2010年度末の状況	所管部局	
7	項目	「知の拠点」先導的中核施設のオープン	---	2010年	(2011年度中オープン予定)	産業労働部
8	項目	産業労働センターへの企業の国際展開支援機能の集積	---	2014年	(財)あいち産業振興機構(国際ビジネスグループ)移転・入居	産業労働部
9	数値	環境協力のための技術職員の海外派遣者数	---	累計100人 (2015年度)	110人 (2010年度までの累計)	環境部
10	数値	中小企業の海外出願特許件数	4.4件/社・年 (2003年度調査時)	13.2件/社・年 (左の3倍) (2010年度)	16.5件/社・年 (2010年度調査)	産業労働部
11	数値	県産農産物の輸出	2品目 (2006年度末)	5品目 (2010年度)	7品目 (洋ラン、大葉、次郎柿、アールスメロン、愛宕梨、桃、ぶどう)	農林水産部

注3 未曾有の経済危機に伴う県財政の逼迫や産業界の厳しい情勢を踏まえ、2009年度の建設着工を1年先送りしていたが、2010年度に建設に着手した。

注4 貿易投資促進機関と(財)あいち産業振興機構の2つの入居を目標としている。

注5 アジア環境技術協力事業での派遣が増えたため、2008年度に早期達成。

注6 件数=出願回答企業の出願件数合計/出願回答企業数合計。

目標 4 国際化の担い手づくり						
プランの目標項目		プラン策定時の状況 (基準年(度))	目 標 (目標年(度))	2010年度末の状況	所管部局	
12	項目	高校卒業段階で英検準2級程度の英語によるコミュニケーション能力を習得	---	2015年	(21%) (2007年度)	教育委員会
13	数値	県内大学等に在籍する留学生数	5,774人	15,000人 (2025年)	6,773人 (2010年5月)	地域振興部
14	数値	県内企業に就職する留学生の国内比率	6.9% (2006年度)	10% (2015年度)	4.7%	地域振興部

注7 文部科学省の2007年度「英語教育改善実施状況調査」によると、英検準2級程度の英語力を身につけていると回答した本県県立高校3年生は、34,521人中7,331人であり、全体の21.2%であった。(2008年度、2009年度及び2010年度は調査未実施。2011年度調査実施予定。)

注8 独立行政法人日本学生支援機構による、毎年5月1日現在の調査値。

注9 法務省入国管理局の2010年留学生等の日本企業等への就職状況によると、全国の留学生等在留資格変更許可者7,831人のうち、就職先企業等の所在地が愛知県であった許可者の人数は371人(4.7%)であった。